



スモールステップ



5月号

自分も相手も大切に

副校長 藤上 実紀

先週の日曜、近所の交番前のモッコウバラが満開となっているのを見かけ、思わず足を止めました。新緑とともに季節折々の花を楽しめる季節となりました。新年度が始まって一月、教室を巡回していると、子供たちが新しい環境に慣れ、少しずつ自分らしさを発揮してきている姿を見ることができます。

本校の校訓は「すこやかに」「おおらかに」「たくましく」です。この4月に副校長として着任した際、この「おおらかに」という言葉がとてもいいなあ！素敵だなあ！と思いました。現代は不寛容の時代と言われ、SNSによる個人への過剰な攻撃等が社会問題となっています。相手の気持ちを受け止め、相手の良さや自分との違いを認めることが、ひいては自分を丸ごと受け入れ、自己肯定感をもつことにつながるのではないのでしょうか。学校では様々な活動を通して、他者との関係を築いたり、認め合ったりする機会をつくり、自分も相手も大切にできる子供たちを育てていきます。

体育発表会に向けて

小学部について

小学部 岩永 北斗

小学部は体育の授業を中心にそれぞれの学年で練習を頑張っています。徒競走に加えて1・2年生はダンス玉入れ、3・4年生は台風の目、5・6年生は合同のリレーとパラバールンを行います。発表会当日は、かわいらしくも一生懸命な子供たちの頑張りに大きな声援を送っていただけたらと思います。

今年度も、同じ日に行われる学年の発表も参観いただけますので、お子様と異なる学年の発表もぜひ御覧ください。

中学部について

中学部 谷口 直人

早くも初夏を感じる日差しの中、3学年合同での練習がすでに始まっています。中学部での体育発表会が初めての1年生に、2・3年生の先輩方が見本となり、練習を進めています。今年度も、ダイナミックスプリント（徒競走）、サバイバルレース（障害物走）、ファイトオーバー（得点競技）を行います。心身ともに成長した中学生の力強い姿をぜひ御覧ください。

担当二人を中心に、全ての教員が連携しながら、児童・生徒の実態に合った活動内容の検討、練習の工夫、楽しんで見てもらえる競技・演技場所の設定などを行ってきました。どうぞ、体育発表会当日に御期待ください。